

令和4年度 人間文化学科 卒業論文題目 (Web掲載可)

文芸・思想メジャー	
1	和歌から短歌への変革～落合直文に注目して～
2	超越をどのように肯定できるか
3	なせ人は合理的であるべきか
4	ハイデガー『存在と時間』における 本来性と他者について
5	フッサール現象学における他我問題
6	積極的安楽死が認められる可能性
7	死が人にもたらすもの —死の価値とは何なのか—
8	「王道」における意味と用法の拡大
9	「あおる」の語誌—「あおり運転」と「あおりの構図」に着目して—
10	村上龍『コインロッカー・ベイビーズ』作品研究
11	宇佐見りん「推し、燃ゆ」作品研究
12	宮沢賢治「グスコブドリの伝記」作品研究
13	宮沢賢治の小説における梟の役割
14	リリー・フランキー『美女と野球』作品研究
15	星新一『声の網』作品研究
16	郁達夫研究—郁達夫の創造社脱退までの初期作品の分析と分類
17	巴金研究——随想とともに読む巴金の作品——
18	丁玲作品研究
19	ビアズリーとジャポニスム
20	大学生の「お疲れさま」の使用実態
21	大学生の敬語の使用意識と規範意識
22	女性像はどう描かれるか？ —秋元康とつんくの歌詞比較—
23	日韓アイドルの歌詞比較
24	コンピュータゲーム「ポケットモンスター」における言語の使用についての分析
25	慣用句の拡張から探る言語の創造性
26	The Development of Gerunds in English
27	Causative Have: Its Syntactic Structure and Computation
28	Semantics and Pragmatics of Come o
29	Swearing
歴史・考古学メジャー	
30	戦国期の佐竹氏 —後北条氏との抗争を中心に—

31	豊臣政権期・大坂の陣における真田信繁
32	中世武士団の形成過程—武蔵秩父一族を中心に—
33	村上水軍の瀬戸内海支配
34	平泉と藤原三代
35	東国の動乱と常陸小栗氏
36	近世日本における災害情報の収集と災害観 —土浦町人・色川三中の『片葉雑記』を中心に—
37	近世・近代移行期の社会と〈英雄〉 歌舞伎『黄門記童幼講釈』に描かれた徳川光圀
38	文明開化期における啓蒙思想家の民衆観 —公的・私的救済を通して—
39	沖縄戦におけるアメリカ軍対日宣伝ビラ —沖縄研究の反映とその影響—
40	アジア太平洋戦争期の南方における陸軍軍人の戦争経験 —ティモールを中心に—
41	明治、大正時代における女教員養成—茨城県の地方教育会の活動から—
42	大正昭和初期の映画から見る人々の意識と志向
43	「講談社の絵本」から見る戦中児童文学の役割
44	茨城県における在日朝鮮人の民族教育と民族意識
45	特攻隊員の心情と実態 —第七二海軍航空隊「神雷部隊」の事例から—
46	戦後日本社会における主婦評価の変遷
47	災害史としてのクリミア戦争の考察 —1854年11月に発生した「黒海の嵐」による被害—
48	「プラハの春」失敗の要因について —二千語宣言とその影響—
49	なぜユーゴ紛争は起きたのか —歴史を正面から学ぶ意味 —
50	中期ビザンツ帝国の東西教会意識 —聖像破壊運動をめぐる宗教論争—
51	東方植民の再定義 —ドイツ騎士修道会による植民活動を中心に—
52	戦後世界構想の背景と国家間交渉 —F・D・ローズヴェルトを軸に据えて—
53	古代インドにおける仏教発生時の社会状況について
54	北洋艦隊の政治・外交への影響力 —対日外交を中心に —
55	陳独秀が見た戦間期中国社会
心理・人間科学メジャー	
56	他者視点をういた助言の筆記が大学生の未統合な出来事の認知や気分に与える影響
57	ポジティブな出来事を語られたときの聞き手の対応 —一緒に喜べないときに着目して—
58	Highly Sensitive Person に関する知識提供が相手への態度に与える影響 —変容を促す要因に着目して—

59	成功/失敗場面における運の信念と精神的健康 — 努力と運に注目して —
60	大学生における外見スキーマの形成要因及び緩和要因の検討
61	朝活動が日中の精神状態に及ぼす影響 — 活力感と主観的幸福感に注目して —
62	学校に行っていない中学生の思春期の経験へのフィールドアプローチ
63	選べることと選べなさのダイナミクス — 引っ越しに注目して —
64	大人の独り言に関する生態学的研究
65	語り合いから見るCODAの経験的世界
66	大学生の自分を動機づけるロールモデル — インタビューとロールプレイを通して —
67	地域移動に伴う人称詞の変化 ～ 沖縄出身女性を中心としたインタビュー調査から ～
68	青年期の挫折経験に含まれる主観性に関する探索的研究
69	円形脱毛症における病いの経験 — ライフイベントをめぐる当事者インタビュー —
70	学校生活におけるトイレ空間と孤独感との関わり — ひとりでいられる能力に着目して —
71	親子関係における子どもの男女二元論的でない被服に関する研究 — Xジェンダー当事者の語りに着目して —
72	児童・支援員・大学生が集う生活の場 — 五軒小学校放課後学級をフィールドとして —
73	お祭りと地域コミュニティの結びつき — 木田余の祇園祭、石岡のお祭りを通して —
74	野球でつながり、夢を追いかける場 — 「茨城アストロプラネッツ」を想う人々に注目して —
75	介護現場で職員が育む技術と紡ぐ関係性 — 「長生園」におけるショートステイの観察を通して —
76	ファン心理とアイデンティティ、およびアタッチメントの関連性
77	個人が感じる社会的勢力感の多寡がリスクを伴う意思決定に与える影響 — 理性の働きに注目して —
78	創作した作品について自身で考え続けること・他者に説明することが 創造性に与える影響
79	顔の再認記憶における「既知人物との類似性を判断する方略」の有効性の検討 — 「顔から性格を推測する方略」との比較を通して —
80	彩度の変化が時間知覚に及ぼす影響 — 赤色と青色を比較して —
81	超早口音声で話される文章の理解が慣れによって変化するか — 慣れの限界と提示速度による慣れの差異に注目して —
82	大学生が親からの期待に応えるまでの心理的プロセス — 子どもに対する適切な期待のあり方や関わり方に着目して —

83	親を支える経験をした子どもの心理的体験 — 経時的インタビューを通して —
84	「ガチ恋」という恋愛のあり方 — 推しに「ガチ恋」する人の恋愛的／性的指向に着目して —
85	箱庭制作中の言語的やり取りについての検討 — 大学生を対象とした「自身の内面について」の語りから —
86	民俗芸能の存続にコロナ禍がもたらす影響
87	地域住民による農産加工活動とその継続要因 — 茨城県水戸市の農産加工センター「かたくり市」利用組合を事例として —
88	女性たちの非日常としてのベリーダンス — 茨城県水戸市のベリーダンス教室におけるフィールドワークを通して —
89	日帰り温泉における歓待意識に関するフィールドワーク研究 — 三太の湯での“温泉人類学”の実践を通して —
90	性的指向としての「クィア」と「アレンジドマリッジ」そして「かぞく」 — 在日オーストラリア人の事例を通じて —
91	孫から見た祖父母の存在と夫婦関係に関する研究
92	メタレベル肯定度と他者からの受容の関連性 — 恋人からの受容に着目して —
93	女子大学生の交際相手に対する「言えなさ」の質的研究
94	家族のケアを担う学生の心理的体験に関する質的研究 — 知的障害児者のきょうだいの語りを中心に —
95	SNS上の見知らぬ他者と青年期の子どもたちが出会うまでの過程とその交流について